

重点取り組み

# 広域避難について

---

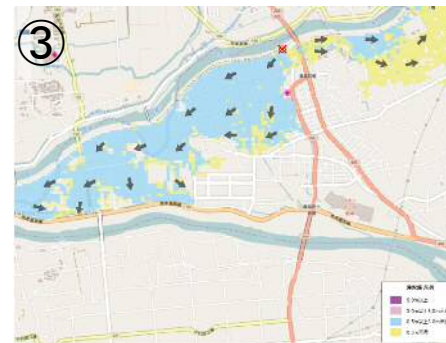
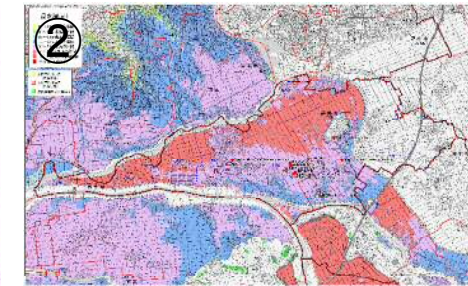
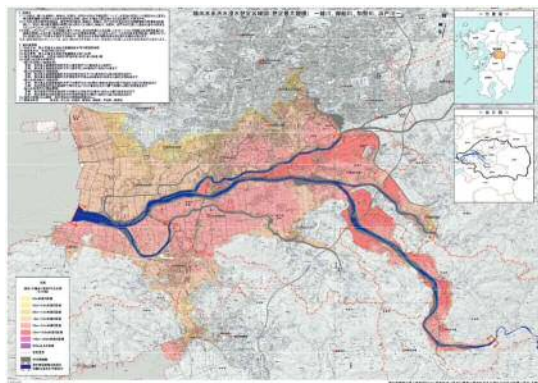
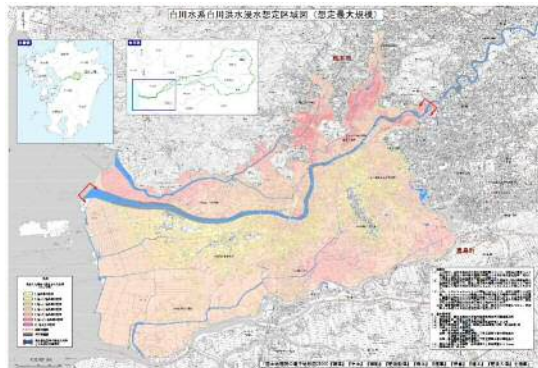
# 取り組み目標とこれまでの取り組み状況

## 取り組み目標

想定し得る最大規模の降雨による浸水想定区域に対応したハザードマップの作成  
(広域避難を考慮した) 水防避難マニュアル(仮)の検討・作成

## これまでの取り組み状況

- 国管理区間のL2浸水想定区域図(白川、緑川)の公表 【国交省】
- 国管理区間のL2浸水想定区域図を用いた各市町の浸水リスク情報の配付 【国交省】



- (浸水リスク情報の内訳)
- ①浸水想定区域図上の避難所リスト
  - ②浸水想定区域図上の地区エリア図面
  - ③浸水アプリ

# 平成30年度の実施状況

## 平成30年度の 取り組み状況

- 浸水リスク情報の追加配布及び前年度配布の情報のリバイス【国交省】
- 各市町の実務担当者で構成する広域避難作業部会の発足【全市町・国交省】
- 国管理区間のL2浸水想定区域図を用いたハザードマップの作成【宇土市、御船町、美里町】
- 県管理（一級河川）のL2浸水想定区域図の作成【熊本県】

### 地区別の破堤リスク結果例

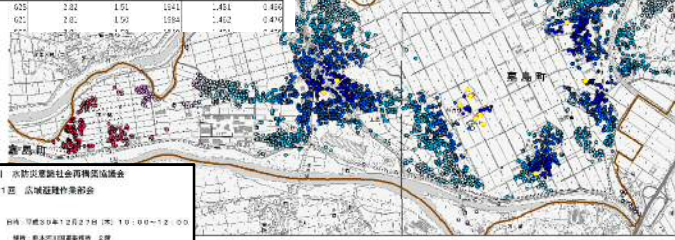
(浸水リスク追加情報の内訳)

- ①地区別の破堤リスク結果
- ②浸水シュミレーション結果

(浸水リスクリバイス情報の内訳)

- ①浸水想定区域図上の避難所リスト
- ②浸水アプリ

河川名称	浸水想定区域図	浸水想定区域図	浸水想定区域図	浸水想定区域図	浸水想定区域図	浸水想定区域図
白川	558	2.53	1.12	2997	1.823	0.957
緑川	558	2.53	1.12	2997	1.823	0.957
...	...	...	...	...	...	...



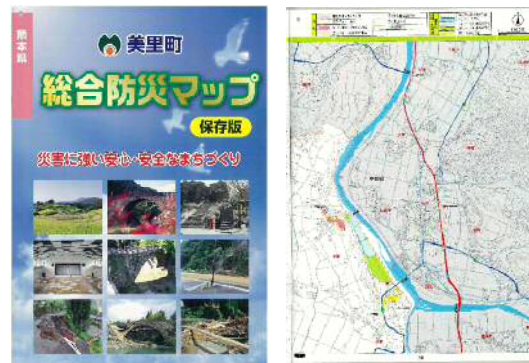
避難シミュレーション結果例

白川・緑川 水防災意識社会再構築協議会  
第1回 広域避難作業部会  
報告書  
1. 目的  
2. 実施内容  
3. 今後の課題

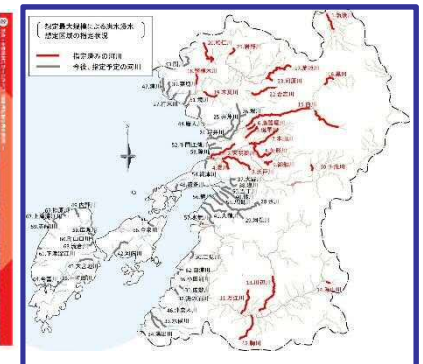
白川・緑川 第1回広域避難  
作業部会発足 (H30.12.27)



御船町総合防災マップ (H30.6)



美里町防災マップ  
(H30.9)



熊本県HP

県管理(一級河川)の  
L2浸水想定区域図を  
作成・公表 (H31.3.29告示)

## 今後の展開方針

- L2ハザードマップの作成【熊本市、宇城市、嘉島町、甲佐町】
- 広域避難の検討（対象地域や人数・避難基準等の選定）【全市町】
- 広域避難のとりまとめ（要配慮者対応・マニュアル等作成）【全市町】
- 県管理（二級河川（水位周知河川））のL2浸水想定区域図の作成【熊本県】
- 各市町のハザードマップへの広域避難情報の追加【全市町】
- 全体版広域避難ハザードマップの作成【協議会】

広域避難作業部会で検討した今後の工程スケジュール案

白川・緑川水系 広域避難の検討に関するスケジュール（案）		4月	8月	12月	4月	8月	12月	4月	8月	12月	4月	8月	12月	4月	8月	12月
作業項目	実施主体	29年度			30年度			31年度			32年度			33年度		
L2ハザードマップ作成の作成・普及（※広域避難検討に関連する項目）																
L2浸水想定区域図（国管理区間）作成	国	■														
L2浸水想定区域図（県管理区間）作成	県				県管理(一級河川)公表			県管理(二級河川)公表								
L2ハザードマップ作成（普及・啓発）	市町	御船町、美里町 国管理L2をベースとしたもの			宇土市 国管理L2をベースとしたもの			熊本市、嘉島町、甲佐町 国管理・県管理L2をベースとしたもの			宇城市 県管理・県管理L2をベースとしたもの					
広域避難を考慮した水防避難マニュアルの作成・普及																
<ul style="list-style-type: none"> <li>広域避難の検討                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域避難対象自治体・エリアの選定</li> <li>・広域避難対象人数・対象地区の選定</li> <li>・広域避難対象の洪水規模の選定</li> <li>・広域避難判断基準の検討</li> <li>・広域避難の誘導に関する各段階の行動指針</li> <li>・広域避難先の検討</li> <li>・広域避難先への移動ルートの検討</li> <li>・広域避難先への移動手段の検討</li> </ul> </li> </ul>	市町							広域避難の検討 ※適宜、広域避難作業部会を開催								
<ul style="list-style-type: none"> <li>広域避難のとりまとめ                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・要配慮者への対応検討</li> <li>・広域避難時の避難所運営マニュアルの作成</li> <li>・自治体間の協定等手続き</li> <li>・広域避難・水防避難マニュアル（自治体用）の作成</li> <li>・広域避難・水防避難マニュアル（住民用）の作成</li> </ul> </li> </ul>	市町										広域避難のとりまとめ ※適宜、広域避難作業部会を開催					
広域避難・水防避難マニュアルの普及・啓発	市町													広域避難の普及・啓発		

## 将来目標

○想定最大規模の洪水が発生した場合でも、隣接する各市町で協力しながら、住民に安全で円滑な避難行動を促すことができる、広域避難ハザードマップ及び広域避難を考慮した水防避難マニュアルを作成・普及